

授業概要

分 野			学科目		3年後期		90分講義 15回 (試験を含む)
専門分野			看護技術の統合		30時間	1 単位	
授業科目					講師		
看護の統合と実践					専任教員(実務経験者)		
科目目標	1.既習の知識や技術を統合し、対象の状態に応じた援助方法の選択と実践ができる。						
	回数	項目		内容			
科目内容	1		対象の状態や状況に応じた看護実践の演習	1. オリエンテーション			
	2			2. 対象の状態や状況に応じた看護実践			
	3			1) 事例に沿ったフィジカルアセスメント			
	4			2) 事例の状況に合った援助の検討			
	5			3) 5つの基礎的能力を駆使した援助			
	6			4) 実践			
	7			5) 実践を通してのデブリーフィング			
	8			6) 看護における多重課題			
	9			①パターン(予期できるもの、予期できないもの)			
	10		②ケア・処置の優先順位				
	11		③複数の同業務の優先順位				
	12		④緊急度、重症度				
	13		7) 報告場面の演習 ISBARCの活用				
	14		8) 優先度を含む判断				
	15		①カルテ等からの収集した情報の整理				
		②患者の状態や状況を判断					
		③複数患者の状況の解釈					
		④複数患者のアセスメント、援助の優先度を考える					
	10		OSCE	1. オリエンテーション			
	11			2. OSCE			
	12			3. OSCEの振り返り			
	13						
	14		試験	試験			
	15		まとめ	1. 優先度の判断と振り返り 2. チームワークの振り返り			
【授業形態】 講義、演習							
【評価方法】 事前課題、筆記試験、OSCE、出席状況							
【テキスト】 なし							